

6月23日～29日は男女共同参画週間です

男女の性別にかかわりなく、職場、学校、地域、家庭で、お互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合うこと、そしてそれぞれの個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会づくりのために、平成13年度から毎年、男女共同参画週間期間中に、国、地方公共団体、女性団体などが啓発活動を行っています。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、いっしょに考えてみませんか？

<http://www.gender.go.jp/public/week/index.html>



男女共同参画週間キャッチフレーズ 決定！

内閣府では「『学び』を通じて、男性も女性も、ひとりひとりが、多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けたキャッチフレーズ」を募集し、応募総数1,900点の中から、審査の結果、以下の作品が選ばれました。

(募集期間：平成31年1月10日～2月28日)

// 最優秀作品 //

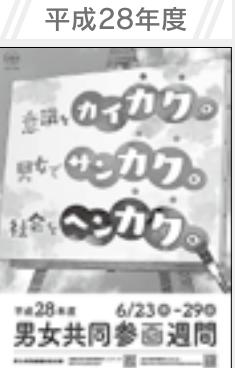
「男女共同参「学」」

「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」「男らしさ、女らしさはいらない。さあ、あなたしく学ぼう。」

// 優秀作品 //

「夢を、性別なんかに、壊させない。」

過去5年のポスター



今年度のポスターは5月中に発表される予定です。



G20大阪サミットと、 それをとりまく市民活動の動き



6月28日(金)29日(土)、2019年G20サミット首脳会議がインテックス大阪で開催されます。世界の主要20か国の首脳が一堂に会して、世界の諸課題を話し合うこの機会に合わせ、様々な政策提言を行う「エンゲージメントグループ」と呼ばれる民間団体の活動が活発になっています。W20(女性)やC20(市民社会)、B20(ビジネス)、Y20(若者)など課題ごとに分かれ、各国の関係者とともに議論をまとめ、首脳に向けた政策提言を行います。また、G20サミット直前の6月25日26日には、市民社会の立場から各課題について議論する「G20大阪市民サミット」(詳細はG20大阪市民サミット実行委員会<https://www.facebook.com/g20osaka.cs/>をご覧ください)という集まりも予定されています。G20をきっかけに、みなさんの意見や情熱を世界に向けて発信していきましょう。

